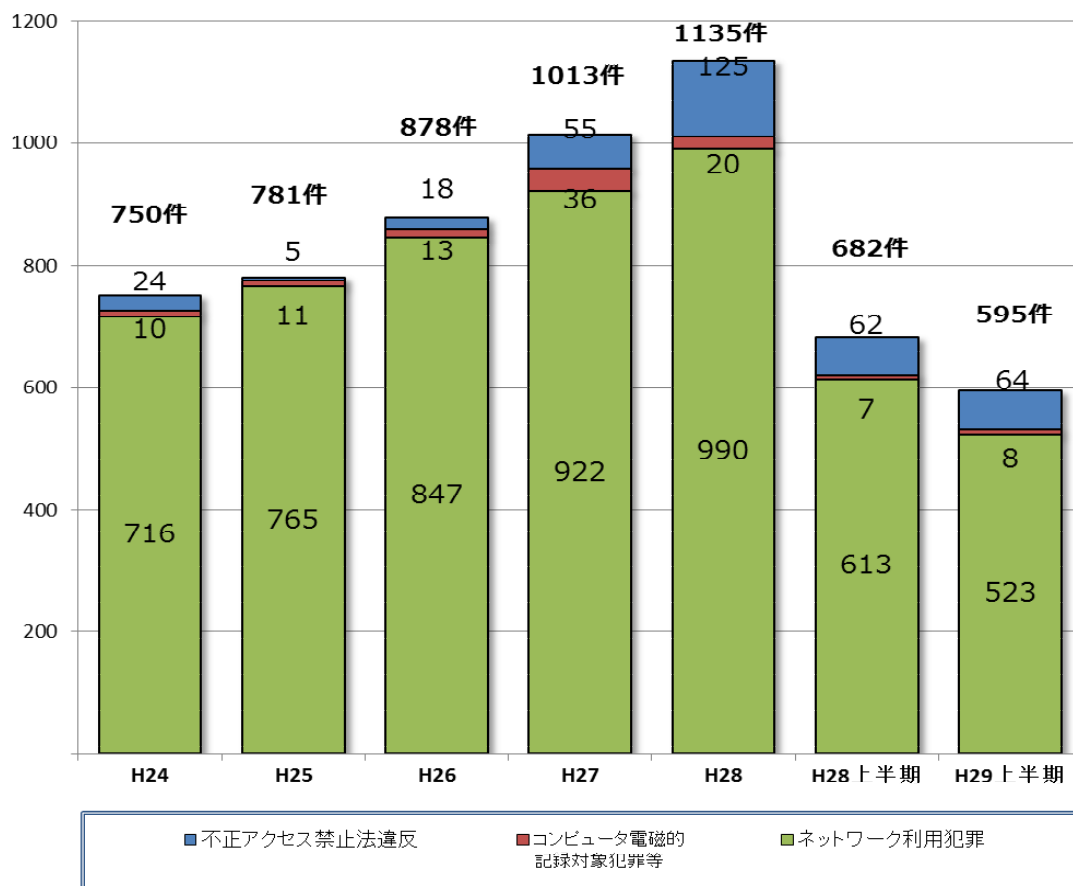


平成29年上半期中の神奈川県警察におけるサイバー犯罪の検挙状況等について

1 サイバー犯罪の検挙状況

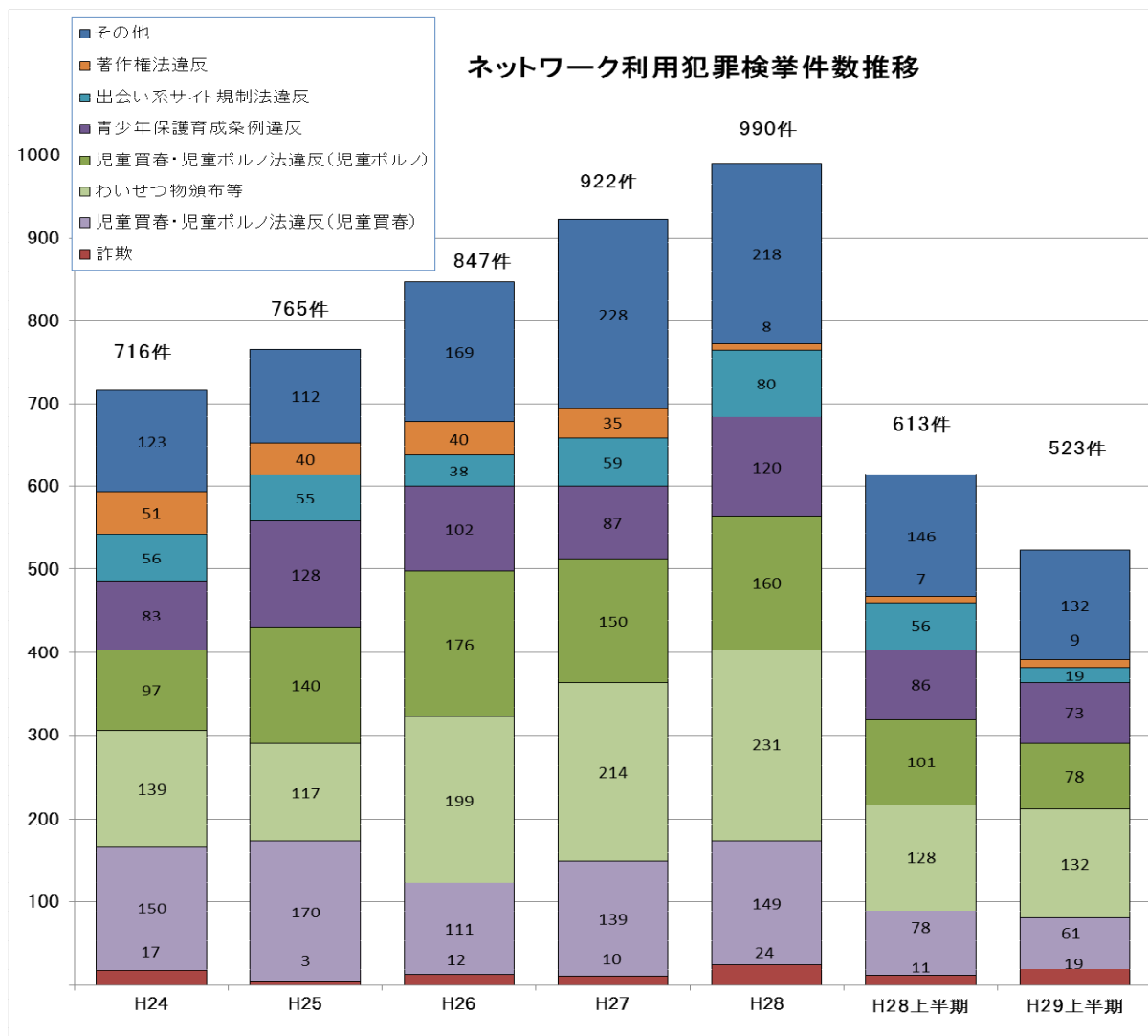
- (1) 平成29年上半期中の神奈川県警察におけるサイバー犯罪(情報技術を利用した犯罪)の検挙件数は595件(前年比-87件、-12.8%)でした。
- (2) 内訳は、不正アクセス禁止法違反が64件(前年比+2件、+3.2%)、コンピュータ又は電磁的記録を対象とした犯罪及び不正指令電磁的記録に関する罪が8件(前年比+1件、+14.3%)で、ネットワーク利用犯罪は523件(前年比-90件、-14.7%)とサイバー犯罪全体の88%を占めました。

サイバー犯罪の検挙件数



2 ネットワーク利用犯罪の検挙状況

ネットワーク利用犯罪で、検挙件数が最も多い罪種は、わいせつ物頒布等の132件(前年比+4件、+3.1%)で、続いて児童買春・児童ポルノ法違反のうち児童ポルノが78件(前年比-23件、-22.8%)、青少年保護育成条例違反が73件(前年比-13件、-15.1%)でした。



3 サイバー犯罪の検挙事例

(1)不正アクセス禁止法違反

会社員・男性(50)は、複数の女性の個人情報収集を目的で、女性らが利用する会員制ウェブサイトのID・パスワードを無断で入力して不正アクセスした。

(2)不正指令電磁的記録に関する罪

少年(14)は、パソコン内にあるファイルを暗号化して解除のために金銭を要求する機能を有するコンピュータ・ウイルス(ランサムウェア)を作成した。

(3)不正アクセス禁止法違反及び電子計算機使用詐欺

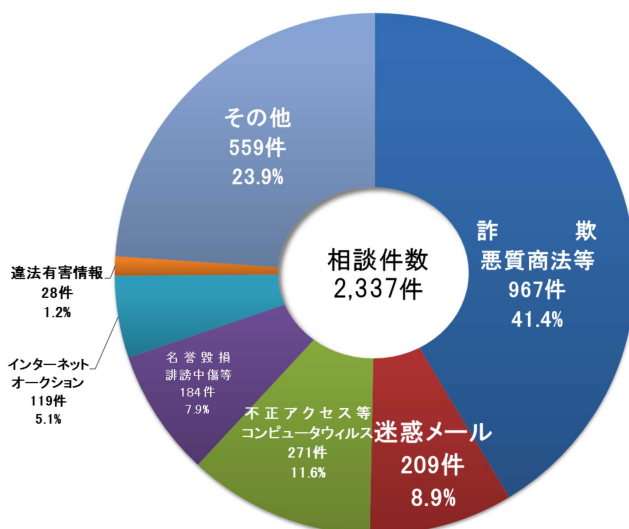
少年(19)は、ショッピングサイトのアプリに他人のID・パスワードを無断で入力して不正アクセスし、ドラッグストアなどにおいて、利用権者であるかのように装い、同アプリ内に表示される保有ポイントを使用して、化粧品や日用品を詐取した。

4 サイバー犯罪の検挙件数(罪種別件数)

	検挙数							前年同期比		
	H24	H25	H26	H27	H28	H28上半期	H29上半期	増減数	増減率	
不正アクセス禁止法違反	24	5	18	55	125	62	64	+2	+3.2%	
コンピュータ 対象 犯罪 等の 電磁的	電子計算機使用詐欺	5	9	8	35	17	6	4	-2	-33.3%
	電磁的記録不正作出・毀棄等								±0	
	電子計算機損壊等業務妨害	4		1	1				±0	
	不正指令電磁的記録に関する罪	1	2	4		3	1	4	+3	+300.0%
計	10	11	13	36	20	7	8	+1	+14.3%	
ネット ワー ク 利 用 犯 罪	児童買春・児童ポルノ法違反(児童買春)	150	170	111	139	149	78	61	-17	-21.8%
	わいせつ物頒布等	139	117	199	214	231	128	132	+4	+3.1%
	児童買春・児童ポルノ法違反(児童ポルノ)	97	140	176	150	160	101	78	-23	-22.8%
	青少年保護育成条例違反	83	128	102	87	120	86	73	-13	-15.1%
	出会い系サイト規制法違反	56	55	38	59	80	56	19	-37	-66.1%
	著作権法違反	51	40	40	35	8	7	9	+2	+28.6%
	詐欺	17	3	12	10	24	11	19	+8	+72.7%
	その他	123	112	169	228	218	146	132	-14	-9.6%
計	716	765	847	922	990	613	523	-90	-14.7%	
合計	750	781	878	1013	1135	682	595	-87	-12.8%	
全 国	7,334	8,113	7,905	8,096	8,324	4,247	4,209	-38	-0.9%	

5 平成29年上半期のサイバー犯罪等に関する相談受理状況

- (1) 平成29年上半期中の相談受理件数は、2,337件(前年比+587件、+33.5%)でした。
- (2) 最も多い相談の内容は、詐欺・悪質商法等に関する相談で、967件(前年比+287件、+42.2%)と相談全体の41.4%を占めました。



種 別	件 数	
詐欺・悪質商法等	967件	(41.4%)
迷惑メール	209件	(8.9%)
不正アクセス等 コンピュータウィルス	271件	(11.6%)
名誉毀損 誹謗中傷等	184件	(7.9%)
インターネット オークション	119件	(5.1%)
違法有害情報	28件	(1.2%)
そ の 他	559件	(23.9%)
合 計	2337件	